ワンタッチハッピーＴＯＰディスク・成分表、安全シート

柳　瀬　株　式　会　社
兵庫県丹波市山南町谷川１３８５
℡：０７９５－７７－２１５１
作成日：2008 年 12 月 18 日
変更日：2025 年　7 月 11 日
整理番号：ＭＳＤＳ－Ｊ０１１

危険有害性の要約

危 険 性：　危険性は極めて低い。
有 害 性：　研磨作業中に発生する粉じんは眼、皮膚を刺激することがある。
　　研磨作業中に発生する粉じんを吸入すると健康障害を起こすことがある。
環境影響：　研磨作業中に粉じんが発生するので作業環境を汚染する恐れがある。

[GHS 分類]　（構成純物質について）
　別表参照
[GHS ラベル要素]（構成純物質について）
　別表参照

研磨布成分（構成１）　アルミナ砥粒

物質の特定	成　　分	含有量（%）
	Al_2O_3	２１～５０％
	KBF_4	１～１０％
	$CaCO_3$	１～２０％
	Na_3AlF_6	１～２０％
	その他（樹脂硬化物，基材　等）	
基　　材	太綾織布（綿＋ポリエステル）を合成樹脂加工したもの。	
接着剤	一次塗装	合成樹脂＋無機質充填剤
	二次塗装	合成樹脂＋無機質充填剤
	ｵｰﾊﾞｰｻｲｽﾞ	合成樹脂＋無機質充填剤

基　盤（構成２）

物質の特定	単一製品・混合物の区分　：　混合物		
	成　　分	含有量（%）	ＣＡＳ　Ｎｏ.

	ガラス長繊維（ｱﾙﾐﾅほう珪酸ｶﾞﾗｽ）	3	9003-35-4
	フェノール樹脂（ﾌｪﾉｰﾙ･ﾎﾙﾑｱﾙﾃﾞﾋﾄﾞ樹脂）	微量	65997－17－3

危険性情報	発火点	４６４℃
	発火性	自然発火性：なし。　　水との反応性：なし。
	酸化性	なし。
	自己反応性･爆発性	なし。
	粉塵爆発性	なし。
	安定性・反応性	化学的に安定・反応性はなし。 通常の取り扱いにおいては、安定であるが、酸との混合・加熱により、発熱し硬化する。港湾

ネ　ジ（構成３）

物質の特定	単一製品・混合物の区分　：　単一製品（炭素鋼）	
	成　　分	含有量（%）
	C（炭素）	0.13～0.18%

危険性情報	発火点	なし。
	加熱性	なし。
	発火性	なし。
	酸化性	なし。
	自己反応性･爆発性	なし。
	粉塵爆発性	なし。
	安定性・反応性	なし。

接　着　剤（構成４）

物質の特定	単一製品・混合物の区分　：　混合物	
	化　学　名	エポキシ樹脂系二液型接着剤
	成　分	ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂
	化審法番号	７－１２８３他
	ＣＡＳ番号	２５０６８－３８－６他
危険有害性の分類	分類の名称	その他の有害物質

	危険性	可燃性液体（危険物第四類第四石油類）
	有害性	吸入したり皮膚に触れたりすると、中毒やかぶれを起こす恐れがある。
危険性情報	引火点	２０６℃
	安定性	通常の条件では、安定
	反応性	硬化剤とはかなりの発熱を伴って反応する。 急激な硬化、一度に多量の硬化は、時には有害な煙、蒸発物を伴い反応物の炭化・分解を生ずることがある。
主な適用法規	消防法	危険物第四類第四石油類
	海洋汚染防止法	Ｂ類物質
	労働安全衛生法	変異原性物質
	ＰＲＴＲ法	第１種指定化学物質(№30　ﾋﾞｽﾌｪﾉｰﾙＡ型ｴﾎﾟｷｼ樹脂:97%)

ワンタッチハッピーＴＯＰディスク（完成品）

危険･有害性の分類	分類の名称　：　分類基準に該当しない。 危険性　　：　なし 有害性　　：　研磨作業中に発生する粉塵は、眼・呼吸器系を刺激することがある。 皮膚を刺激することがある。
応急措置	眼に入った場合 多量の水で直ちに眼を洗い流す。　直ちに医師の手当を受ける。 皮膚に付いた場合 汚染部位を石鹸と水で洗う。 吸入した場合 徴候や症状がでた場合は、新鮮な空気のところへ患者を移動させる。 徴候や症状が持続する場合は、医師の手当を受ける。 飲み込んだ場合 適用しない。 応急処置に関する特記事項 応急処置はすべて切断又は研磨作業中に発生する粉塵によるものです。
火災時の措置	消火方法 ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用のこと。 消火剤 水・二酸化炭素・粉末消火薬剤・泡消火剤 火災時の処置に関する特記事項 適用しない。
漏出時の措置	人体に対する注意事項：　研削時に発生する粉塵が目に入った場合、水で数分間注意深く洗う。 保護具及び緊急時措置：粉塵を収集する場合は保護具（保護メガネ・防塵マスク等）を着用する。 環境に対する注意事項：　特になし

取扱い及び 保管上の注意	取扱い 　作業中に粉塵が発生するので、局所排気又は全体排気を行うこと。 保　管 　常温・常湿の所に保管すること。
ばく露防止及び 保護借置	許容濃度 酸化アルミニウム（号番号 189） ＣＡＳ番号：1344-28-1　許容濃度　ACGIH-1995-1996 ：　１０mg/m^3 硼弗化カリウム（号番号 487） ＣＡＳ番号：14075-53-7　許容濃度　ACGIH-1995-1996 ：　２．５mg/m^3 炭酸カルシウム ＣＡＳ番号：1317-65-3　許容濃度　ACGIH-1995-1996 ：　１０mg/m^3 クリオライト（号番号 189） ＣＡＳ番号：15096-52-3　許容濃度　ACGIH-1995-1996 ：　２．５mg/m^3 硬化済み接着剤（CURED　AD1） 日本産業衛生学会　許容濃度　ＴＷＡ：　設定されていない ACGIH　TLV ：　設定されていない ナイロン繊維又は織物（NYLON　F02） 日本産業衛生学会　許容濃度　ＴＷＡ：　設定されていない ACGIH　TLV ：　設定されていない 設備対策 硬化物の研磨、切削を行う場合は、適切な局所排気装置を使用する。 換気が充分でない場合は、適切な呼吸保護具を使用する。 集塵装置を使用する。 保護具 呼吸保護具 切断又は研磨作業中に発生する粉塵の吸入を避ける。 汚染物質の空気中での濃度に基づいた検定済の呼吸器を選択すること。 半面防塵マスク、全面防塵マスク 保護眼鏡 サイドシールド付きの安全眼鏡を着用する。
物理的及び 化学的性質	外観等　　：　砥粒を織布に接着し、硬化して接着された研磨工具。 沸点／範囲　：　適用しない 融点／範囲　：　適用しない 蒸気圧　　：　適用しない 水溶性　　：　適用しない 比重　　：　適用しない 蒸気密度　：　適用しない 蒸気濃度　：　適用しない ｐＨ　　：　適用しない 粘度　　：　適用しない

安定性及び 反応性	引火点　　：　適用しない 燃焼範囲－下限（%）　：　適用しない 燃焼範囲－上限（%）　：　適用しない 発火点　　：　適用しない 避けるべき物質　：　適用しない 有害な分解物　　：　通常の使用条件においては、有害な分解物の発生は予想されない。 しかしながら、火焔または極端な過熱により次の分解物を放出することがある。 一酸化炭素・二酸化炭素・窒素酸化物・シアン化物・ホルムアルデヒド 安定性・反応性　：　安定。 危険な重合は起こらない。
有害性情報	眼に入った場合 本品を正常に使用している場合に、眼に入ることは予想されない。 眼の機械的刺激　：　症状は刺激、発赤、角膜の傷、催涙を含むことがある。 切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は眼を刺激することがある。 皮膚に付いた場合 皮膚に付いた場合の健康障害は予想されない。 機械的な皮膚刺激　：　症状はかゆみ、発赤を含むことがある。 吸入した場合 吸入した場合の健康障害は予想されない。 切断、研磨又は機械加工によって発生する粉塵は呼吸器系を刺激することがある。 飲み込んだ場合 本品は、摂取される可能性は少ない。 その他有害性情報 本品は、適切な条件又は当社の使用方法に従って使用する場合は、危険有害性はない。 しかし、本品の取扱説明書に従わないで使用する場合は、製品の性能に影響を与え、危険有害性を起こす可能性がある。
環境影響情報	残留性・分解性：　知見なし 生体蓄積性：　知見なし 土壌中の移動性：　知見なし
廃棄上の注意	残余廃棄物 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。 行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託する。
輸送上の注意	国際規制 海上規制情報：　非危険物 航空規制情報：　非危険物 国内規制 陸上規制情報：　規制なし 海上規制情報：　非危険物 航空規制情報：　非危険物 安全対策　　：　水漏れ、梱包ケースの損傷に注意する。

適用法令	消防法 海洋汚染防止法 労働安全衛生法 ＰＲＴＲ法
その他	記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データーに基づいて作成しておりますが、含有量、物理的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。 また、注意事項は、通常の取扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。

構成純物質のGHS分類

○印が該当する物質	○	○
	酸化アルミニウム	ビスフェノールA型液状エポキシ樹脂

物理化学的危険性

火薬類	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性ガス	分類対象外	分類対象外
可燃性・引火性エアゾール	分類対象外	分類対象外
支燃性・酸化性ガス類	分類対象外	分類対象外
高圧ガス	分類対象外	分類対象外
引火性液体	分類対象外	分類できない
可燃性固体	区分外	分類対象外
自己反応性化学品	分類対象外	分類できない
自然発火性液体	分類対象外	分類できない
自然発火性固体	区分外	分類対象外
自己発熱性化学品	区分外	分類できない
水反応可燃性化学品	区分外	分類対象外
酸化性液体	分類対象外	分類対象外
酸化性固体	区分外	分類対象外
有機過酸化物	分類対象外	分類対象外
金属腐食性物質	分類できない	分類できない

健康に対する有害性

急性毒性(経口)	区分外	区分外
急性毒性(経皮)	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:ガス)	分類対象外	分類対象外
急性毒性(吸入:蒸気)	分類できない	分類できない
急性毒性(吸入:粉じん)	分類できない	分類対象外
急性毒性(吸入:ミスト)	分類対象外	分類できない
皮膚腐食性・刺激性	分類できない	区分 2
眼に対する重篤な損傷・眼刺激性	分類できない	区分 2B
呼吸器感作性	分類できない	分類できない
皮膚感作性	分類できない	区分 1
生殖細胞変異原性	分類できない	区分外
発がん性	区分外	分類できない
生殖毒性	区分できない	区分外
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	区分 3(気道刺激性)	分類できない
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	区分 1(吸入:肺)	分類できない
吸引性呼吸器有害性	分類できない	分類できない

環境に対する有害性

水生環境急性有害性	分類できない	区分 1
水生環境慢性有害性	分類できない	区分 1

ラベル要素

絵表示又はシンボル		
注意喚起語	危険	警告
危険有害性情報	呼吸器への刺激のおそれ 長期又は反復ばく露(吸入)による肺の障害	皮膚刺激。眼刺激。 アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ 水生生物に非常に強い毒性 長期的影響により水生生物に非常に強い毒性